



ハーバードビジネススクールオンライン 提携プログラムのご紹介

パスメイクホールディングス株式会社
株式会社アビタス

アビタス/パスメイクホールディングスについて

世界で通用する知識が身につく最先端の教育コンテンツを提供。財務会計・語学・ガバナンス・経営といった様々な領域で日本企業のグローバル人材育成を総合的に支援



名称	株式会社アビタス
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●教育事業 <ul style="list-style-type: none"> U.S.CPA (米国公認会計士) プログラム CIA (公認内部監査人) プログラム CISA (R) (公認情報システム監査人) プログラム CFE (公認不正検査士) プログラム IFRS Certificate (国際会計基準検定)プログラム マサチューセッツ大学MBAプログラム ●法人研修事業 <ul style="list-style-type: none"> 会計財務研修、IFRS研修、内部統制研修など ●人材事業 <ul style="list-style-type: none"> 人材紹介 (厚生労働大臣許可 13-ユ-302408) 人材派遣 (厚生労働大臣許可 (派) 13-302848) ●貸会議室事業
設立	1995年7月27日
所在地	<ul style="list-style-type: none"> ●新宿本校 (本社) ●大阪校
導入企業	大手総合商社、大手金融機関、地方金融機関、戦略・ITコンサルティング、監査法人、財務・会計コンサルティングファーム、大手製造業、大手情報システム、大手製薬など、3,000社以上




アビタスHBSオンライン講座

-2022年開講コース 3コース

- 1.世界最高峰・最先端の一次情報に触れる
- 2.グローバルビジネスを高い臨場感で体感
- 3.HBS卒業生の日本人コーチによる
理解促進・学習支援（日本語）
- 4.日本人HBSコミュニティとのつながり
- 5.修了証によるスキルの証明と自信の獲得



2022年開講予定コース

講座名	 <p>Leadership Principles</p>	 <p>Disruptive Strategy</p>	 <p>Sustainable Business Strategy</p>
領域	リーダーシップの原則	イノベーション戦略	パーパス経営、ESG投資
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・リーダーが、自分自身やメンバーの可能性を引き出し、パフォーマンスの高いチームを育成することを目的とした講座 ・リーダーシップに関する実践的な課題に加え、自己評価、同僚や仲間からの360度フィードバックにより、人を動かすことのできるリーダーを目指す 	<ul style="list-style-type: none"> ・クレイトン・クリステンセン教授によって設計された破壊的イノベーションの理論をもとに、イノベーションを実現していくための知識を学ぶ ・エグゼクティブレベルの戦略を策定し、イノベーションのための組織化を行い、顧客が行うべき仕事を発見するためのスキルとテクニックを身につける 	<ul style="list-style-type: none"> ・企業が目的志向をもつことで得られる課題解決能力や競争優位性について学ぶ ・目的志向のビジネスリーダーになるための知識やツールも学びます。
アビタスによるサポート	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習サポート（学習計画、進捗管理） ・ リーダーシップの内省 ・ ビデオ収録演習のサポート（全3回） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習サポート（学習計画、進捗管理） ・ ビジネススキル（戦略、マーケティング、イノベーション）に関するビデオ講義の提供 ・ 英文ライティングサポート（全4回） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 囚人のジレンマ ・ 目的主導型企業のケーススタディ ・ 英語でのチームミーティングサポート（全3回）
開講	2022年4月	2022年9月	2022年6月

Leadership Principles

＜お勧めの受講対象＞・・・法人/個人様

- ✓ 自社の次世代リーダー育成プログラムに課題を感じている
- ✓ 海外赴任者や海外プロジェクトを率いるグローバルリーダーを育てたい/として活躍したい
- ✓ 組織の課題に対応するためのリーダーシップを学ばせたい/リーダーになりたい
- ✓ グローバル基準の高品質なオンライン講座に興味がある
- ✓ 英語力をより高めたい

＜要件＞

全編英語での実施となるため、TOEIC800点以上

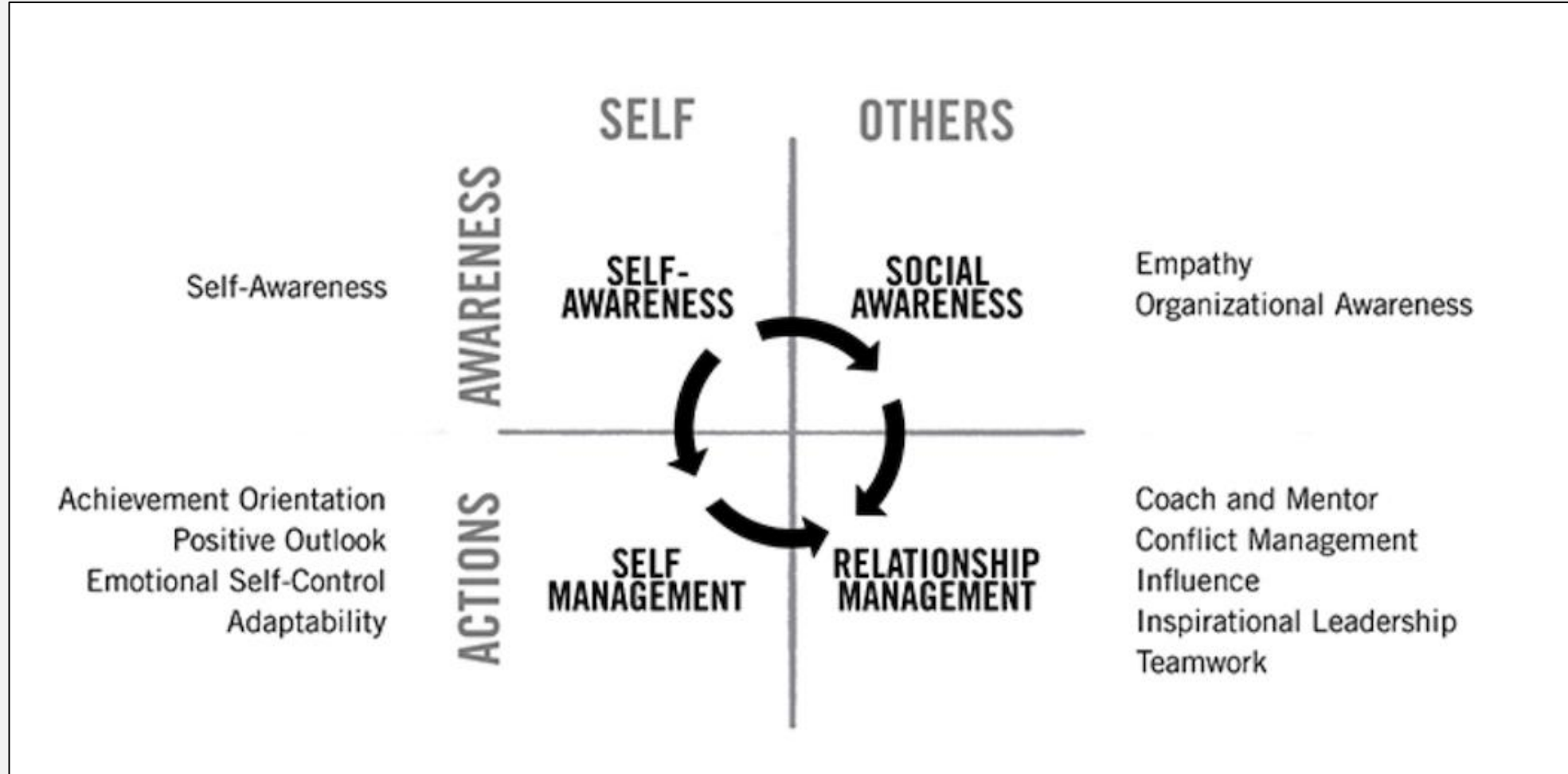
「英語が得意な方で週7～8時間。英語学習中の方で10～15時間」の学習時間が必要

- * 動画に字幕がついており、一定のリーディング、ライティング能力があれば、グローバルビジネスのポテンシャル層も受講可能
- * アビタス受講生として受講できるため、他に資格要件はありません

Module	内容	アサインメント（課題）
Module 1	Taking Charge <ul style="list-style-type: none"> ・リーダーシップの仕事は、人をサポートすること、人を動かすこと、人を導くことであることを理解する。 ・他人の能力を最大限に引き出すために、リーダーの自己認識や考え方を考える必要があることがわかる。 ・リーダーシップを発揮するためには、感情をコントロールすることが重要であることを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ビデオアップロード：リーダーシップの場面での自分の反応を収録し、プラットフォームにアップロード。 ・各種問いに対する考えや体験などのアウトプット（記述）
Module 2	Leading Your Team <ul style="list-style-type: none"> ・チームの有効性を示す指標を学ぶ ・チームの目的、構成、プロセス、立ち上げなど、チームパフォーマンスを促進する条件を管理する方法を探る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種問いに対する考えや体験などのアウトプット（記述）
Module 3	Unleashing Potential in Yourself and Others <ul style="list-style-type: none"> ・自分のリーダーシップスタイルの特徴、機能、原動力を理解し、課題に応じてどのように適用、拡大するかを理解する。 ・チームのモチベーションを高め、個々の才能を引き出す方法を学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ビデオアップロード①：自分自身を録画し、相互評価演習から学ぶことで、他者がリーダーとしての自分をどのように評価しているか理解を深める。 ・個人的価値観アンケートによる自己評価で、リーダーとしてのモチベーションの原動力を探る。 ・ビデオアップロード②：リーダーシップの7つの観点を意識して、また、前回のフィードバックを活かし、あたらめてビデオ収録する。 ・各種問いに対する考えや体験などのアウトプット（記述）
Module 4	Your Network <ul style="list-style-type: none"> ・コーチングやフィードバックのテクニック、権限のあるなしにかかわらず影響力を行使する方法を習得する。 ・ネットワークの活用法を学び、それを拡大・発展させる方法を探る。 ・リーダーシップのストレスに対処する方法を探る 	<ul style="list-style-type: none"> ・ビデオアップロード：フィードバックやコーチングを行う練習をし、ケース登場者をどうコーチングし、指導するのか直接話すかのように収録する。 ・仕事上の人間関係を可視化し、振り返り、活用するために、自分の仕事上のネットワークの図を作成する。 ・コースで学んだことを振り返り、自分のリーダーシップ開発プランを考える。 ・各種問いに対する考えや体験などのアウトプット（記述）

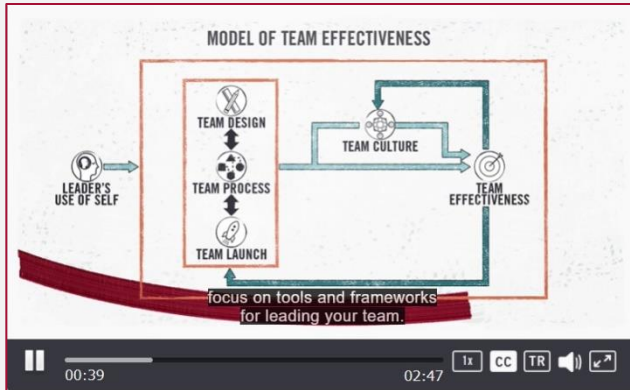
Leadership Principles 360度サーベイ

6名（推奨）の360度評価情報を取得し、自らのリーダーシップを振り返る

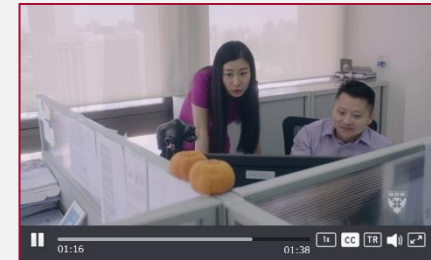
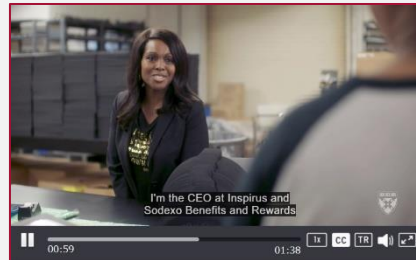
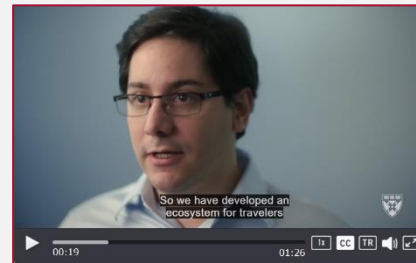


臨場感のある動画と課題によるケース演習

- ・ 理論を学び、ケース演習でアウトプットし、アクションを実践に活かす



- ・ アマデウス社のトラベルエコシステムのリアルビジネスをHBSがケース作成（旅行会社、ホテル、鉄道、空港をつなぐ）
- ・ 多様な個性を束ねる新任のプロジェクトリーダーのゴンザロ役としてケース演習



文書とVTR動画による課題提出

「受講者から投稿VTRへのFeedbackが得られる」「Cold Callにより、途中で指名され回答を求められる」等オンラインのプロジェクトの世界に没入し、リアリティの中で演習する

Q Now think about the end of the project. What are your objectives for the team—what do you want to accomplish by the end of this six-month assignment? What would constitute success for you?



RESET

SAVE

SUBMIT

Video Upload

Based on the plan that you made in the interactives above, please record a 30- to 90- second video of yourself launching the team at that first gathering. Speak directly to your team members in the video as if you were Gonzalo.

Specifications for your video:

- You can record this video on a phone, computer, or other video recording device. We recommend that you use a desktop or laptop to record your video if either option is available to you.
- Your video should be at least 30 seconds and no longer than 1:30 minutes.
- Please record your video in a landscape format.
- If you record your video on an Apple mobile device and the file size is greater than 25MB, you might need to use AirDrop or USB cable to transfer the file to your desktop or laptop.

Depending on your connection speed and file size, it may take a few minutes to upload your video.

Your video must be at least 30 seconds and no longer than 1:30 minutes.



SELECT VIDEO FILE

No File Selected

＜お勧めの受講対象＞・・・法人/個人様

- ✓ 自社の次世代リーダー育成プログラムに課題を感じている
- ✓ 海外赴任者や海外プロジェクトを率いるグローバルリーダーを育てたい/として活躍したい
- ✓ 組織の課題に対応するためのリーダーシップを学ばせたい/リーダーになりたい
- ✓ グローバル基準の高品質なオンライン講座に興味がある
- ✓ 英語力をより高めたい

＜要件＞

全編英語での実施となるため、TOEIC800点以上

「英語が得意な方で週7～8時間。英語学習中の方で10～15時間」の学習時間が必要

- * 動画に字幕がついており、一定のリーディング、ライティング能力があれば、グローバルビジネスのポテンシャル層も受講可能
- * アビタス受講生として受講できるため、他に資格要件はありません

Leadership Principlesグループコーチングセッション

日本人のHBS卒業生による1回90分、全4回のコーチングセッション（日本語）

回	日程	内容	ねらい
1	4月16日（土） 14:00～15:30	<ul style="list-style-type: none"> ・ リーダーシップアセスメントの結果の振り返り ・ 良きリーダーになるためのリーダーシップスキルの改善を考える ・ ビデオ収録課題の構成、スピーチ内容を整理する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ チーム学習を促進する ・ アサインメントに対する自身の考えや経験を整理する ・ リーダーシップ開発の方向性を定める
2	4月23日（土） 14:00～15:30	<ul style="list-style-type: none"> ・ アサインメントの内容について、考えや経験をクラスメンバーと共有する。 ・ リーダーシップ開発の取り組み方を整理する 	
3	4月30日（土） 14:00～15:30	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習計画、進捗の振り返り。今後2週間の計画確認。 ・ ビデオ収録課題の構成、スピーチ内容を整理する。 ・ 課題の内容について、考えや経験をクラスメンバーと共有する 	
4	5月7日（土） 14:00～15:30	<ul style="list-style-type: none"> ・ ビデオ収録課題の構成、スピーチ内容を整理する ・ 課題の内容について、考えや経験をクラスメンバーと共有する ・ 自身のリーダーシップ開発の取り組みを整理する。 	

Leadershipの日本の第一人者であり、HBSのMBA卒業生がコーチを担当

● 熊平 美香(くまひら みか)

昭和女子大学キャリアカレッジ学院長
21世紀学び研究所代表理事

Harvard Business SchoolでMBA取得後、金融機関金庫設備の熊平製作所・取締役経営企画室長などを務めた後、日本マクドナルド創業者に師事し、新規事業開発を行う。独立し、リーダーシップおよび組織開発に従事する。日本教育大学院大学で教員養成に取り組む傍ら、未来教育会議を立ち上げ、教育ビジョンの形成に尽力する。昭和女子大学キャリアカレッジでは、ダイバシティおよび働き方改革の推進、一般社団法人21世紀学び研究所ではリフレクションの普及、一般財団法人クマヒラセキュリティ財団ではシチズンシップ教育に取り組む。Learning For All等教育NPO活動にも参加。文部科学省教育再生実行会議高等教育ワーキンググループ委員、国立大学法人評価委員会委員、経済産業省『未来の教室』EdTech研究会委員などを務める。2018年には、経済産業省の社会人基礎力に、「リフレクション」を提案し、採択される。著書に「リフレクション 自己とチームの成長を加速する内省の技術」(ディスカヴァー・トゥエンティワン)がある。



● 有馬充美(ATSUMI ARIMA)

株式会社西武ホールディングス、株式会社高島屋等6社で
社外取締役、PwC財団等4団体で理事又は評議委員
2018 Harvard Advanced Leadership Initiative Fellow
1993 Harvard Business School (MBA)
京都大学法学部卒業



みずほグループに32年間勤務。銀行やグループ証券会社で、コーポレートファイナンス、売掛債権や住宅ローンを活用したアセットファイナンス、M&Aアドバイザリー、中小企業向けの融資商品の企画・開発・推進、海外進出サポート等、銀行の法人顧客に対する高度なコンサルティング・金融ソリューション提供業務を幅広く経験。
国内営業店長、本部組織の部長、女性初の執行役員として組織マネジメント経験豊富。
ソーシャルセクターとの連携によるを通じた社会イノベーション創出にも関心を持ち、ソーシャルインパクト・ボンド組成、国内企業の社会起業家へのインパクト投資斡旋を手掛ける。
2018年にHarvardのAdvanced Leadership InitiativeにFellowとして留学、人間の発達や成長について研究する発達心理学に興味を持ち、その理論を活用したリーダーシップスキル育成プログラムを展開中。

Sustainable Business Strategy

Rebecca Henderson

ハーバード大学教授。ハーバード・ビジネス・スクールのGeneral ManagementとStrategy Unitを併任している。全米経済研究所の研究者、ハーバード大学気候変動タスクフォースの共同議長、複数の上場企業の役員を務める。

Henderson教授の講義「Reimagining Capitalism」は、ハーバード・ビジネス・スクールMBAプログラムで最も人気のある選択科目の一つである。



実社会で活躍するための基礎的かつ国際的なトレンドを学びながら、サステナビリティやパーパス経営について、ご自身の言葉で語れるリーダーを育てる

よくあるお悩み

- 概念は理解できるものの、どのように推進していけばいいかわからない
- ビジネスとしてどう応用し、戦略を立てていくべきなのかが定まっていない



コースで学ぶ内容

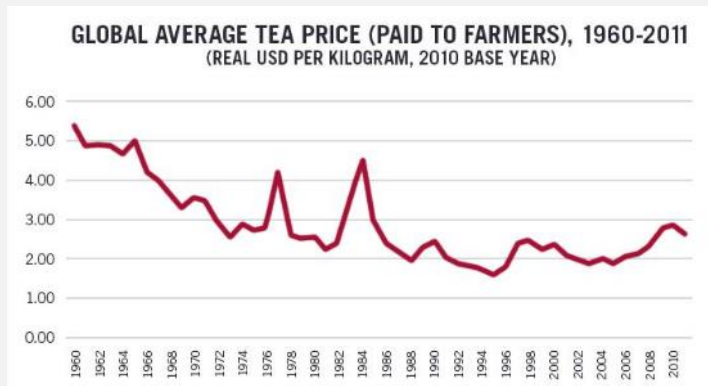
- サステナビリティ領域におけるグローバル経営トレンドを体系的に学習
- 企業が変革を推進するために利用し得るさまざまなビジネスモデルを追究

地球規模の課題に対して、自ら変革をおこし解決のための行動を起こすことのできるグローバルリーダーへと成長する
パーパス志向のリーダーになるために自身がどう行動できるかを決定する

毎週決められた曜日に1週間分（1モジュール分）の課題が公開され、翌週の締切までに課題を修了する

Module	内容	アサインメント（課題）
Module 1	The Business Case for Action <ul style="list-style-type: none"> ・ 変革のためのビジネスケースを理解する ・ 業界のディスラプションやビジネスの不確実性を分析し、戦略オプションを発展させるためのシナリオ分析を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ビジネスモデルとディスラプションのステージを特定する演習 ・ チームミーティング1
Module 2	Driving Change at Scale - Moving Beyond the Firm <ul style="list-style-type: none"> ・ パーパス志向の企業とは何か、なぜ成功するのかを理解する ・ “Wheel of Change”について詳しく検証し、気候変動や所得格差などの大きな地球規模の問題を解決するために、ビジネスがいかに重要な触媒となっているかを考察する ・ 事例を分析し、企業が変化を実現するためになぜ企業同士の協力が必要なのかを理解する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共財シミュレーションゲーム ・ 囚人のジレンマ演習 ・ チームミーティング2
Module 3	Purpose-Driven Systemic Change <ul style="list-style-type: none"> ・ ステークホルダーマネジメント、オルタナティブ・ガバナンス、環境・社会・ガバナンスの指標、インパクト投資などを含め、投資家の役割について分析する ・ 大規模な変革における政府やその他の機関の役割を評価し、なぜ「システムシンキング」が必要なのかを理解する。 ・ 自分に何ができるのか、個人的な計画を立てる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 価値観とパーパスの振り返り演習 ・ チームミーティング3

教授によるインプットを得ながら、
ケース演習を通して「自分ならどう行
動するか？」を深く考える



・ UnileverやWalmart、 Transatomic PowerやKodak と
いった大手企業が実際に直面した問題や解決方法を学ぶ

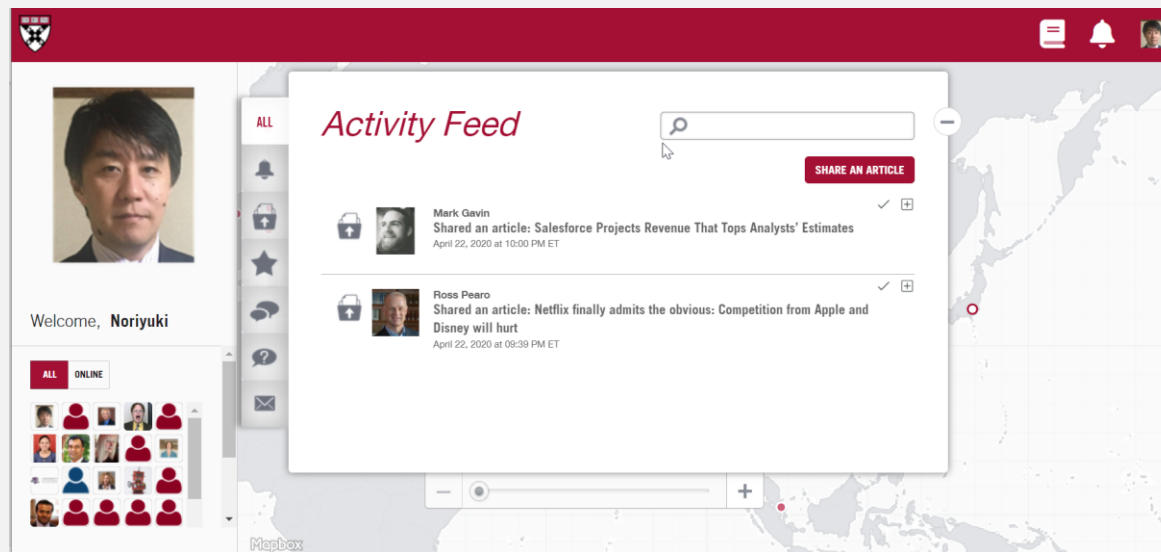


*ウォルマートのケース一例：
ハリケーン・カトリーナ発生時の
救援物資寄付について



グローバルピアとのチームミーティング

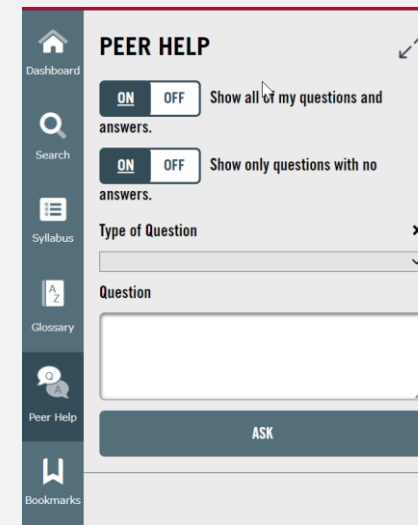
各モジュールの最後には、グローバルの受講生同士でチームミーティングを行うチャット機能やDM機能でコミュニケーションを取り学びを深める



Team Discussion

There are two questions to consider:

1. Can the actions of one company make a difference at scale? Why or why not?
2. React to the video from Leslie—is this all just mushy talk? Why might purpose be important?



お勧めの受講対象と要件

＜お勧めの受講対象＞・・・法人/個人様

- ✓ サステナビリティ領域の基礎とグローバルのトレンドを学びたい・学ばせたい
- ✓ 日本でも話題のSDGsを自身のビジネスに着実に取り入れたい
- ✓ 自信をもってSDGsに向き合いたい
- ✓ 自社の次世代リーダー育成プログラムに課題を感じている
- ✓ 海外赴任者や海外プロジェクトを率いるグローバルリーダーを育てたい/として活躍したい
- ✓ グローバル基準の高品質なオンライン講座に興味がある
- ✓ 英語力をより高めたい

＜要件＞

全編英語での実施となるため、TOEIC800点以上

「英語が得意な方で週10～15時間。英語学習中の方で15～20時間」の学習時間が必要

* 動画に字幕がついており、一定のリーディング、ライティング能力があれば、グローバルビジネスのポテンシャル層も受講可能

* アビタス受講生として受講できるため、他に資格要件はありません

グループコーチングセッション

- 日本人のHBS卒業生による1回90分、全3回のコーチングセッション（日本語）をご提供
- 学習計画立案・進捗支援およびアサインメントに対する進め方のサポート、コメント、フィードバック、アドバイス等をグループ形式で実施

回	日程	ねらい
1	6月18日（土） 14:00～15:30	
2	6月25日（土） 14:00～15:30	<ul style="list-style-type: none">• チーム学習を促進する• アサインメントに対する自身の考えや経験を整理する
3	7月2日（土） 14:00～15:30	

設樂 恵美 (したら えみ) 氏

ハーバードビジネススクールオンライン

日本コミュニティ（東京チャプター）共同創業者・オーガナイザー

ハーバード・ビジネス・スクール オンライン Sustainable Business Strategy

コース日本人女性初の修了生。

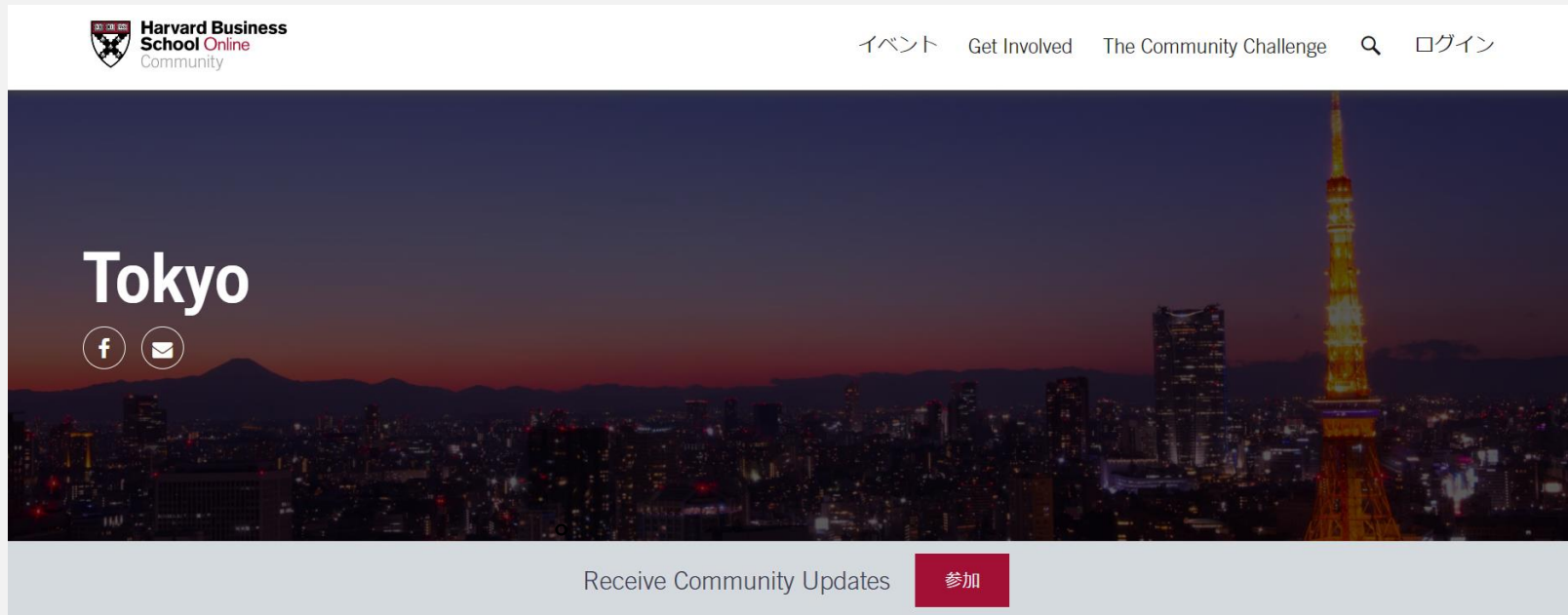
ナスダック上場米国グローバルテクノロジー企業の日本法人にてマーケティングコミュニケーション責任者を務め、予算管理、実施の他、米国本社に出張し、英語で発表を重ねる。退職後、2012年に国連持続可能な開発会議（リオ+20）に参加。2013年、2015年、リサーチプロジェクトでニューヨークの国連へ派遣。

2015年SDGs採択前に国連副事務総長や国連グローバル・コンパクトのインタビューなど実施。その他、国連フォーラム2012パネリスト、国際女性会議WAW!2015の協力団体でもあるGlobal WIN Conferenceのパネリスト、ノルウェー大使館でのパネリストの他、日本経済新聞社主催エコプロダクツ2011、東証1部上場企業の国際プロジェクト、日本財団主催・外務省・JETRO後援企業展プロジェクト、外資大手自動車メーカー、外国企業の日本へのビジネス参入支援などを経験。

現在、米国NPO United PlanetのInternational Board of Advisorや次世代起業家のメンターとして、グローバルに幅広い領域で活躍している。



担当コーチ



ハーバード・ビジネス・スクール・オンラインは世界30カ国以上の地域にコミュニティがあります。
ハーバード・ビジネス・スクール・オンライン・コミュニティは、ビジネスに情熱を注ぐ同じ志を持つ仲間たちのグローバルなネットワークです。

東京にもコミュニティがあり、それぞれの参加者の経験や専門知識を分かち合い、交流を深めています。コミュニティに入るには、コースの修了を待たずに、受講中でも参加が可能です。

<Harvard Business School Online Tokyo Chapter>

メンバー属性

メンバー数280名

30代から40代が多いが、若手社会人から60代まで。

大手有名グローバル企業管理職、起業家、経営者、大学教員など第一線で活躍する方々

- 1.世界最高峰・最先端の一次情報に触れる
- 2.グローバルビジネスを高い臨場感で体感
- 3.HBS卒業生の日本人コーチによる
理解促進・学習支援（日本語）
- 4.日本人HBSコミュニティとのつながり
- 5.修了証によるスキルの証明と自信の獲得



Disruptive Strategy

Clayton M. Christensen クレイトン・クリステンセン

(Disruptive Strategy 講義担当)

アメリカ合衆国の実業家、経営学者。
初の著作である『イノベーションのジレンマ』によって破壊的イノベーションの理論を確立させたことで有名になり、企業におけるイノベーションの研究における第一人者である。
また、イノベーションに特化した経営コンサルティング会社であるイノサイトを共同で設立し、ハーバード・ビジネス・スクール (HBS) の教授も務めた。



Disruptive Strategy 6週間の学習の流れ



Module	ケース演習	学習の要点	アサインメント (課題)
Introduction	Lenses on the World インテルのアンディグロブ会長の事例	<ul style="list-style-type: none"> ・ 戦略的思考を採用する ・ 戦略的な質問を明確にする 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 戦略的に質問をする
Module 1	Aligning with Innovation and Disruption <ul style="list-style-type: none"> ・ WRハンプレヒトとGoogleIPO ：投資銀行業務への新しいアプローチ ・ 本田技研工業：新市場への参入 ・ CircleUp：プライベートエクイティの再考 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3種類のイノベーションがいつ発生するかを予測する ・ Disruptionを、ビジネスの新たな成長として認識する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ チームディスカッション ・ チームプロジェクト
Module 2	Discovering Customer Jobs to be Done <ul style="list-style-type: none"> ・ ウォルトディズニーカンパニー：テーマパーク事業の拡大 ・ ゴドレジグループ：インドの冷凍ニーズを理解する ・ ミニツクリニク：医療提供への新しいアプローチ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 顧客が自社製品を購入する理由を深く理解する ・ 差別化や利益向上の視点を持つ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1対1のディスカッション ・ チームディスカッション
Module3	Organizing for Innovation <ul style="list-style-type: none"> ・ Nypro Inc.：新しい製品ラインを通じて成長を模索 ・ Charles Schwab：インターネットの新世界での取引 ・ EMC：買収による競合製品の統合 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 組織内で出来ることと出来ないことを特定する ・ リソース、プロセス、利益構造を見直す 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 最終論文のブレインストーミング
Module4	Maintaining a Disruptive Scope <ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽産業：新しい時代のプロデュースとパフォーマンス ・ MediaTek：アジアの新技术へのアクセシビリティの拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 業界の発展に伴い、どこに利益が発生するのか「スケート」できる感覚を養う ・ 社内で行う業務と外部委託できる業務を見極める 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 振り返り
Module5	Managing the Strategy Development Process <ul style="list-style-type: none"> ・ OnStar：ゼネラルモーターズの新しいイノベーション ・ Netflix：ホームエンターテインメントの進化 ・ シアーズ、IBM、AOL：デジタル時代のブームの間のインターネット消費を理解する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画的戦略プロセスと突発的戦略プロセスのバランスを考慮し、組織内のイノベーションを推進させる ・ どの「タイプ」のお金が新しいビジネスアイデアを繁栄させる力を与えるかを決定する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 振り返り ・ チームディスカッション
Conclusion	N/A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習した内容を明日、来週、来年にどう活用するかを考える 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 最終論文

3講座の開講スケジュール

Sustainable Business Strategy

- 学習期間：3週間＜2022年6月16日（木）～7月7日（木）＞
- 募集締切：5月31日（火）
- 募集定員：20名予定
- 正価：¥286,000

Leadership Principles

- 学習期間：6週間＜2022年 次回調整中＞
- 募集締切：調整中
- 募集定員：20名予定
- 正価：¥319,000

Disruptive Strategy

- 学習期間：6週間＜2022年9月28日（水）～未定＞
- 募集締切：9月13日（火）
- 募集定員：20名予定
- 正価：¥319,000

<お問い合わせ>

株式会社アビタス 法人営業部

MAIL : training@abitus.co.jp

TEL : 03-3299-3130